

平成30年度 行政評価 施策カルテ

施策名	1 スポーツ活動環境の充実
-----	---------------

施策主管課	スポーツ振興課	総合計画記載頁	117ページ
-------	---------	---------	--------

1 施策の位置付け

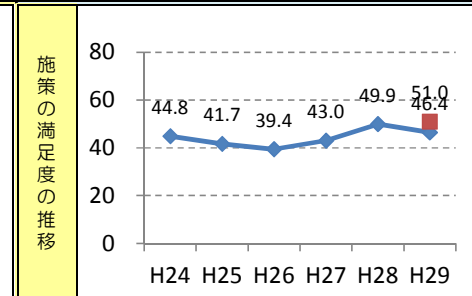
政策の柱	Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	11 生涯にわたるスポーツ活動を促進する	政策の達成目標 (基本施策目標)	人材や団体、自然などの地域資源が活かされながら、市民それぞれの目的に応じた自主的・継続的なスポーツ活動が活発化し、暮らしの中にスポーツがより深く浸透しています。
------	------------------------	----------------	----------------------	---------------------	--

2 施策の取組状況

施策目標	市民が主体的に自分に合ったスポーツに取り組んでいます。
------	-----------------------------

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果 指標4	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価	
	指標1	20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ活動実施率(%)	単年度目標値	49.3	49.4	49.5	49.6	49.8			50.0	B	調査結果	施策の満足度(%)	現状値	44.8%	41.7%	39.4%		43.0%
実績値			39.8	45.6	41.7	44.3	43.2	41.2	前年度からの増減	-3.1pt	-2.3pt				3.6pt	6.9pt	-3.5pt			
目標値(H29)			50.0	単年度の達成度	80.7%	92.3%	84.2%	89.3%	86.7%	82.4%										
指標2	地域スポーツクラブがカバーする地域数(地域)	単年度目標値		6	9	10	12	12	B	【参考】中核市等との水準比較	20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ活動実施率(%) ※ 行政水準調査に基づくため前年度実績	中核市平均	37.1	38.0	40.1	40.5	40.2	42.3	/	
		実績値		6	10	10	10	10				実績値	35.5	39.8	45.6	41.7	44.3	43.2		
		目標値(H29)	12	単年度の達成度		100.0%	111.1%	100.0%				83.3%	83.3%	中核市での本市の順位	22位/35市中	12位/35市中	11位/36市中	13位/39市中		12位/40市中
指標3	スポーツ教室の参加人数(人)	単年度目標値	41,000	41,800	42,200	42,600	43,000	43,500	A	中核市での本市の順位	/	中核市平均	/	/	/	/	/	/	/	/
		実績値	40,919	52,520	44,313	49,127	49,066	49,336				実績値	/	/	/	/	/	/	/	/
		目標値(H29)	43,500	単年度の達成度	99.8%	125.6%	105.0%	115.3%				114.1%	113.4%							

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について	★ 通増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
	★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$
	取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況	



※ 評価の考え方	① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
	② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上(+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準(±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下(-5pt超) [15点]
	③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上(主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり(主要な構成事業の8割超が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ(主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調:(A評価が2つ以上(C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調:(主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている:(C評価が2つ以上) [65点未満]	

施策を取り巻く環境等	・急速な少子高齢化や人口減少、地域コミュニティの希薄化が進む中、健康増進、健康寿命の延伸、医療費の抑制、地域コミュニティの再生・活性化、高齢者の生きがいづくりなど、スポーツに期待される役割や機能が拡大している。 ・東京オリンピック・パラリンピック(2020年)、いちご一会とちぎ国体(2022年)などのビッグスポーツイベントに向け、スポーツに対する興味・関心が高まっている。	市民満足度	本市に所縁のあるスポーツ選手やプロスポーツチームの活躍、冬季オリンピックでの日本選手の活躍などを背景に、市民のスポーツへの興味・関心が高まる中、魅力あるスポーツ大会・教室の開催や地域スポーツクラブの取組、駒生運動公園の改修などによるスポーツ施設の機能向上等に努めており、市民満足度はほぼ同水準で推移している。	総合評価	77点
施策指標	・スポーツ活動実施率については目標値を下回っているものの、地域スポーツクラブの運営やクラブ間の連携を支援し、各クラブの活動の活性化を図ったことや、マラソン大会など魅力あるスポーツ大会の開催、ニーズに対応した施設整備等により、同水準を維持している。 ・スポーツ教室の参加人数については、市民ニーズに応じ教室の内容を変更・充実したこと等により、目標値を上回る成果が得られた。				概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業の目的	事業内容		事業の進捗状況	H29事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	地域スポーツクラブ支援活動事業	○★	身近な場所におけるスポーツ活動の場の確保	一般市民	市内全域がカバーできるよう、地域スポーツクラブの設立、運営を支援	計画どおり	7,764	H14		各地域スポーツクラブは、スポーツ振興に加え、まちづくりやいきがいつくり、健康づくりなどに大きく貢献していることから、各種支援を継続するとともに、地域スポーツクラブ未設置地域に対しては、気運の醸成を図り、具体的な設立の手続き等に関する支援を実施する。また、「市地域スポーツクラブ連絡協議会」において、全クラブが連携した広報活動や講師派遣、用具の有効利用による効率的な運営の支援を実施するとともに、「地域スポーツクラブフェスタ」を開催し、活動内容の周知や参加機運の向上を図っていく。
2	ニュースポーツの普及促進		誰もが、いつでも気軽に楽しめるスポーツ活動のきっかけづくり	一般市民	・スポーツ振興課所有の各種用具の貸し出し ・ニュースポーツ大会の開催	計画どおり	108	H14		市民が身近な場所でより自発的にいつでも気軽にスポーツに取り組めるよう、引き続きニュースポーツ用具の貸し出しやイベントの開催情報の提供などに取り組む。また、スポーツ推進委員と連携し、市民や地域スポーツクラブに浸透しやすいニュースポーツを検討し、普及を図る。
3	スポーツ教室の開催	★	市民のスポーツ活動の裾野の拡大	一般市民	指定管理者等による「スポーツ教室」の開催	計画どおり	指定管理者等対応	—		本市における各種スポーツ・レクリエーションの普及とスポーツ人口の拡大を図るため、引き続き、指定管理者等との連携を強化し、超高齢社会における健康寿命の延伸など、近年のニーズの高まりに応えたスポーツ教室の開催に取り組んでいく。
4	市民スポーツ大会の開催		競技スポーツ活動の奨励	一般市民	14競技による「第55回宇都宮市民スポーツ大会」(地区対抗戦)の開催	計画どおり	626	S38		市民ニーズを踏まえながら、市体育協会や競技団体と連携し、多くの市民が大会に参加しやすい環境づくりに努め、地域におけるスポーツ活動の推進を図る。
5	マラソン大会の開催		スポーツ活動への参加促進	一般市民	「第31回宇都宮マラソン大会」の開催に要する経費の一部を交付	計画どおり	4,502	S62		マラソン大会は、市民の健康づくりや生きがいつくりに効果的であることから、安全性を確保するとともに、「魅力ある大会」として来場者の満足度を更に高められるよう、大会の充実を図る。
6	スポーツ大会出場補助金		競技力の向上や郷土意識の醸成、スポーツを支える活動への参加促進	・市内スポーツ団体 ・市民(個人) ・市内学校の応援団	県外で開催される全国大会出場者や応援団への費用の一部を補助	計画どおり	2,401	H17(応援補助はH21)		全国大会への出場や応援遠征は、競技力の向上や郷土意識の醸成、更にはスポーツを支える活動への参加促進など、本市のスポーツ振興に寄与することから、市内の各団体や個人が全国大会に出場する場合や市内の学校が全国大会の応援遠征を行う場合の費用の一部を補助する。
7	ジャパンカップサイクルロードレース、宇都宮シクロクロスシリーズ、FIBA 3x3 ワールドツアー宇都宮マスターズの開催(交付金)	○★	・トップレベルのスポーツに触れる機会の創出及び誘客の促進	・ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会 ・宇都宮サイクルスポーツ推進委員会 ・宇都宮マスターズ実行委員会	ジャパンカップサイクルロードレース、シクロクロス、宇都宮マスターズの開催に係る費用の一部を交付	計画どおり	166,681	H4(シクロクロスはH27, 3x3はH28)	トップクラス	スポーツの楽しさを知る機会を創出し、更なる観光振興や誘客の促進につなげていくため、ジャパンカップサイクルロードレースにおけるチームエリアの拡充や観戦環境の充実を図り、アジア最高位のレースにふさわしい大会を開催するとともに、宇都宮シクロクロスにおいて、世界レベルを体感できるUCI公認レースの開催や一般参加型レースの開催、魅力的な付帯イベントを企画し、シクロクロスの市民への浸透や競技の裾野拡大といったロードレースに続く新たなサイクルスポーツの魅力向上に取り組む。また、日本で唯一の3x3の世界大会を開催するとともに、地元商店街等の協力のもと、市民が気軽に体験できるイベントを併せて実施し、本市の交流人口の拡大や、地域経済の活性化、国内外へのブランド力向上を図る。
8	冒険活動事業(学校利用)	★	自然体験活動による学校教育の提供	市立の小学5年生及び中学1年生	教育課程に位置づけられた2泊3日の冒険活動教室	計画どおり	23,010	H8	独自性	効果的な冒険活動教室を実施するため、各学校と研修等を通じ、活動プログラムの実技や利用計画書の作成及び指導方法について、理解を図るとともに、新たなプログラム開発と活動指導者の質の向上に取り組んでいく。
9	冒険活動事業(一般利用)		自然体験やレクリエーション活動を通じた自然への親しみや理解の普及	一般市民	主催事業の計画運営	計画どおり	184	H8		参加状況や利用者アンケートなどを踏まえて事業の再編や見直しを図るとともに、関係団体等との連携を密にしながら、広報紙やHPなどを通して広く市民に周知し、より多くの市民に参加してもらえるよう取り組んでいく。
10	スポーツ施設等の整備	○★	市民へのスポーツ活動の場の提供	・一般市民 ・施設利用者	計画に基づき、市民ニーズに対応したスポーツ施設の整備	計画どおり	583,156	—		市民の生涯にわたるスポーツ活動を支えるため、第2次スポーツ施設整備計画に基づき、施設の老朽化等の状況を踏まえながら、宮原運動公園の再整備や北西部地域への体育施設整備などを推進し、スポーツニーズや社会環境の変化に対応するとともに、均衡ある施設配置に取り組んでいく。
11	スポーツ広場整備補助金		身近な場所でスポーツを行える環境の整備の促進	・一般市民(自治会、体育協会等の公共的な団体) ・宇都宮市スポーツ振興財団	地域主体によるスポーツ広場の整備に係る費用の補助	計画どおり	648	H21		制度周知を図りながら、自治会等によるスポーツ広場の整備に対する補助を継続し、身近な場所で気軽にスポーツに親しむ場の充実に取り組んでいく。
12	宇都宮市スポーツ振興財団運営補助		各種スポーツ事業の実施の推進	・宇都宮市スポーツ振興財団	市民スポーツ活動の普及、その他事業のための補助	計画どおり	278,581	S56		本市のスポーツ振興に大きな役割を担っている宇都宮市スポーツ振興財団に対する補助を継続するとともに、今後の更なる事業充実に向けた取組を促進していく。

4 今後の施策の取組方針

課題	今後の方向性	
	方向性	方向性
<p>◆「スポーツ推進計画」に基づき、誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・関心、目的に応じて、いつでも、いつまでもスポーツに親しむ「ひとり1スポーツの実現」を図るため、地域におけるスポーツ活動の促進やスポーツの裾野拡大、関係機関等と連携した機運の醸成、さらには健康づくり事業との連携強化が必要である。</p> <p>◆スポーツの裾野拡大やスポーツへの機運向上を図るため、プロスポーツやビッグスポーツイベントの効果的な活用や連携が必要である。</p> <p>◆スポーツ施設の老朽化やニーズの多様化等に対応するとともに、本県での国体開催を見据え、市内のスポーツ施設の適正配置や機能向上を図る必要がある。</p>	<p>〈施策全般〉</p> <p>◆「宇都宮市スポーツ推進計画」に基づき、「ひとり1スポーツ」の実現に向け、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進するため、東京オリンピック・パラリンピックやいちご一会とちぎ国体の開催に伴うスポーツ機運の盛り上がりを生かし、スポーツを体験したり、みたりする機会やスポーツ活動の成果を試す場の充実、スポーツ施設の効果的・効率的な整備・改修に取り組む。</p> <p>〈主要事業〉</p> <p>◆地域スポーツクラブ支援活動事業 地域スポーツクラブの安定的な運営や活動の更なる活性化のため、財政支援や側面的支援を継続するとともに、新たなクラブ設立に向け、地域の実情やニーズを捉えながら、具体的な手続き等に関する支援を実施する。また、「市地域スポーツクラブ連絡協議会」において、クラブ間の情報交換や交流促進を図り、全クラブが連携した広報活動や講師派遣、用具の有効利用による効率的な運営に取り組む。</p> <p>◆ジャパンカップサイクルロードレース、宇都宮シクロクロスシリーズ、FIBA 3x3 ワールドツアー宇都宮マスターズの開催(交付金) スポーツの裾野拡大、本市の観光振興、地域経済の活性化、本市への誘客の促進に向け、ジャパンカップサイクルロードレースや宇都宮シクロクロスシリーズ、FIBA 3x3 ワールドツアー宇都宮マスターズを開催し、トップレベルのスポーツに触れる機会を創出することにより、市民のスポーツ活動への動機づけや「自転車のまちうつのみや」のPR、サイクルスポーツの振興、スポーツを通じた交流の促進、ブランド力の向上を図る。</p> <p>◆スポーツ施設等の整備 第2次スポーツ施設整備計画に基づき、宮原運動公園の再整備や北西部地域への体育施設整備などを推進し、施設配置の適正化を図るとともに、スポーツニーズや社会環境の変化、施設の老朽化の状況、本県での国体の開催等も勘案しながら、スポーツ施設の機能向上を図る。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>	